

学校教育目標	「共にチャレンジ みんなかがやけ」 【知】筋道をたてて主体的に考え、豊かに表現できる力を育てます。 【徳】感謝の気持ちを忘れず、互いの良さを認め合い、相手を思いやる態度を育てます。 【体】望ましい生活習慣を身につけ、心身ともに健やかな体をつくる力を育てます。 【公】進んで地域と関わり、自ら考えて行動する態度を育てます。 【開】多様性や価値観の違いを認め、コミュニケーションを通して共に生きていく力を育てます。				
	創立 60 周年 児童生徒数: 400 人	学校長 熊谷 眞理子 主な関係校: 芹が谷中学校 芹が谷南小学校	副校長 武藤 裕子	2 学期制	一般学級: 13 個別支援学級: 6

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	芹が谷中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 育成を目指す資質・能力を踏まえた 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
<言語活用・コミュニケーション力> <自分の考えをもち、判断する力>	芹が谷中 芹が谷小 芹が谷南小	自分の思いを大切にし、相手を尊重して 学び合う子 ・ブロック合同授業研修及び子どもの声を取り入れた研究協議会を行い、「学力観・指導観・評価観」を共有する。 ・ICTの効果的な活用や授業改善等を通し、子どもたちの学力向上を図る。 ・児童生徒交流の機会として、授業見学、行事や部活動紹介を実施し、小学校から中学校への接続を円滑に進める。 ・3校の児童生徒代表が学校づくりについて話し合ったり、地域と意見交換したりすることで、あいさつ運動等の取組を地域とともに広める。

中期取組目標	○データを適切に活用して児童の実態を把握し、学びに粘り強く取り組む力を育てます。 ・分かる喜び、学ぶ楽しさが実感できる授業を行い、主体的に学ぶ姿を育成します。 ○互いに認め合い、高め合いながら、自分の考えを表現する力を育てます。 ・子どもが主体的に学習に取り組み、問題解決していく学び合いを大切にして表現力の向上を図ります。 ○人との関わりを大切にして、豊かな体験を通じて地域と積極的に関わる態度を育てます。 ・たてわり活動の充実を図り、人と関わる学習やまちと関わる学習を取り入れて、コミュニケーション力を育成します。
--------	--

重点取組分野	具体的取組				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">知</td> <td>授業改善</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>生きて働く知</td> </tr> </table>	知	授業改善	担当	生きて働く知	①協働的な活動を取り入れ、対話を通して考えを深められるようにする。 ②個々の児童の興味・関心を大切に、それぞれの特性に応じて学習を進めるようにする。 ③朝モジュールを有効に活用し、基礎・基本の定着を図る。
知	授業改善				
担当	生きて働く知				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">徳</td> <td>人権教育</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>豊かな心</td> </tr> </table>	徳	人権教育	担当	豊かな心	①自分のよさに気づき、自信をもてるようにする。そのために、道徳教育や学級活動、たてわり班活動、行事等をおとして、互いに認め合う機会を多くする。また、自分と同じように相手を大切にできるようにする。 ②その力を育むために、「個を大切に」する指導、支援を目指す。その指導力向上のため、YPを分析し職員研修を行う。
徳	人権教育				
担当	豊かな心				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">体</td> <td>健康教育</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>健やかな体</td> </tr> </table>	体	健康教育	担当	健やかな体	①児童会・委員会による児童の主体的な健康づくりを継続する。②新体力テストの分析結果を公表し、課題発見に繋げる③外部講師の招聘や各教員の健康教育の取り組みを共有することを通じ、健康教育の質を高める。
体	健康教育				
担当	健やかな体				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">公 開</td> <td>自分づくり教育 (キャリア教育)</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>生きて働く知</td> </tr> </table>	公 開	自分づくり教育 (キャリア教育)	担当	生きて働く知	①「自分づくりパスポート」を活用し、自らの学習状況や今後の活動を見通したり、振り返ったりして、子ども自身が自分の変容や成長を自己評価できるようにする。②社会や自然、他者と積極的に関わる体験的な活動を通して、自分の興味、関心に気づくなど、自己理解を深める。
公 開	自分づくり教育 (キャリア教育)				
担当	生きて働く知				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">いじめへの対応</td> <td></td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>いじめ防止対策委員会</td> </tr> </table>	いじめへの対応		担当	いじめ防止対策委員会	①特別支援教室推進校として、特別支援教室の有効的な活用について検討し、児童一人一人に合った支援を行う場とする。②個別の指導計画や個別の支援計画を有効に活用する。③子どもたちの困り感や実態を把握し、適切な指導について情報を共有し、安心して過ごせる環境づくりに努める。
いじめへの対応					
担当	いじめ防止対策委員会				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">人材育成・ 組織運営(働き方)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>教務・メンター</td> </tr> </table>	人材育成・ 組織運営(働き方)		担当	教務・メンター	①メンターチームを組織し、学級経営力や授業力を身に付ける研修を定期的に行う。 ②ICTを活用した事務の効率化や情報の共有化を図るなど、働きやすい環境づくりを推進する。
人材育成・ 組織運営(働き方)					
担当	教務・メンター				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">地域学校協働活動</td> <td></td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>主幹会・児童支援専任</td> </tr> </table>	地域学校協働活動		担当	主幹会・児童支援専任	①地域・保護者・学校が同じ方針で教育を推進できるように目標を共有する。②地域協働本部と連携し、授業や学校行事等への地域の方の参画を更に推進していく。③地域の一員としての認識をもち、登下校の見守りについて、児童の意見を取り入れながら引き続きあいさつ運動に取り組む。
地域学校協働活動					
担当	主幹会・児童支援専任				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">特別支援教育</td> <td></td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>特別支援委員会</td> </tr> </table>	特別支援教育		担当	特別支援委員会	①特別支援教室推進校として、特別支援教室の有効的な活用について検討し、児童一人一人に合った支援を行う場とする。②個別の指導計画や個別の支援計画を有効に活用する。③子どもたちの困り感や実態を把握し、適切な指導について情報を共有し、安心して過ごせる環境づくりに努める。
特別支援教育					
担当	特別支援委員会				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">児童指導</td> <td></td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>豊かな心</td> </tr> </table>	児童指導		担当	豊かな心	①一人一人の思いに寄り添い、子どもたちが安心して学校生活を送ることができるように見守っていく。②YPアセスメントを活用して支援検討会を行って組織的に対応したり、結果をもとにプログラムを実施したりし、YPの有効的に活用する。③保護者と情報を共有し、適切な児童指導に努める。
児童指導					
担当	豊かな心				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">情報教育</td> <td></td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>健やかな体</td> </tr> </table>	情報教育		担当	健やかな体	①ICTを「文房具」としてより活用できるようにし、協働学習や個別最適な学びを一層推進する②情報モラル教育をより具体的に整備することで、SNS等のトラブル未然防止のため、家庭と連携した情報モラル啓発を促す。③学校図書館や端末を組み合わせた、探究的な情報収集能力の育成を図る。
情報教育					
担当	健やかな体				